

防止隊だより 令和 8 年 4 月号

特集 1：ぶらっきょろりん「野鳥観察をしながら乙川沿い散策」
特集 2：CO₂測定体験と見える化報告会を開催
イベント紹介：

特集 1：第 33 回ぶらっきょろりん「野鳥観察をしながら乙川沿い散策」

ぶらぶら、きょろきょろ、乙川沿い散策 野鳥観察と神社巡り

令和 8 年 2 月 1 日に行われたぶらっきょろりんは中岡崎駅前を出発して乙川沿いを上って、途中三つの神社を経由しつつ男川駅に至るというものでした。自動車で移動するだけでは見えないところをぶらぶらと歩き、きょろきょろみまわして見つけれられたことを報告します！

野鳥観察で見つけた乙川の鳥たち

岡崎野鳥の会の方のご協力で、25 種もの多様な鳥たちをウォッチできました。

人口 38 万人を誇る中核都市おかざきのまちの真ん真ん中で、鳥たちの生息状況にこれほどの多様性がみられるとは驚きです。岡崎野鳥の会の方は全ての鳥を望遠鏡で捉えて、参加者が見られるようにセットしてくださいました。参加者からは「以前と比べて鳥の数が少なくなった」との声もありました。この風景が見られるのは当たり前ではなく、より良くしていく必要があると感じました。

見つけた鳥一覧

アオサギ、イカルチドリ、イソシギ、イワツバメ、オオバン、カイツブリ、カワウ、カワセミ、カラヒワ、キジバト、クサシギ、ゴイサギ、コガモ、コサギ、スズメ、セグロセキレイ、ダイサギ、タヒバリ、ツバメ、ハシボソガラス、ハクセキレイ、ヒドリガモ、ヒヨドリ、ホオジロ、ムクドリ

乙川沿いに祀られている三つの神社を訪ねて

途中訪れた龍城神社、菅生神社、白鳥神社の三社では、関係者の方から説明をいただけ、参加者のみなさんも熱心に耳を傾けていました。

まず龍城神社では、本殿天井の仕掛け（2回拍手すると龍が鳴く。その鳴き声を聞いた者は幸せになる、という言い伝えがある）に驚きました。また普段入ることの無い（神社の裏の）通路の石垣に浮き出た龍の横顔の模様と、頭でっかちの灯笼に感動し、嬉々として写真を撮っていました。

菅生神社では、祭りの説明をいただきました。7 月 19 日「宵宮祭」、20 日「例大祭」、8 月



第1土曜日「鉾船神事・奉納花火」の3つの祭事が行われ、特に8月第一土曜日に行われる菅生祭花火奉納は、江戸期文化文政の時代から今に続く祭礼だそうです。「鉾船神事・奉納花火」が、昭和23年には「岡崎城下家康公夏まつり」の花火大会との合同開催で行われるようになりました。いらい全国的に有名な岡崎の夏祭りとして、市民を始めとした多くの見物客が集まる祭りとなったそうです。



また、夜の鉾船からが奉納花火だとの印象があるかもしれないが、神社のお祭り自体は日中の炎天の下で始まるのだとのことでした。

白鳥神社では氏子のかたが3人で出迎えてくださいました。



由緒は日本武尊御東征に際し、御駐泊の地だとのことで、菅生神社の由来とよく似ていると感じました。参道の正面に赤鳥居がありますが、これは大岡越前守の御寄進だとの説明でした。氏子の方は境内に牡丹を植えており、4月には見事な花が咲くので、是非見に来て下さいとのことでした。

今回のぶらっきょろりんは多くの皆様のご協力のおかげで非常に内容の充実した、成功と言えるものであったと感じました。アンケートでは公共交通機関や徒歩、自転車で移動したいという意見が多くありました。ただ自転車に乗りにくい、公共交通機関を利用しにくいなどの課題や、自転車のレーンの増加といった意見もいただくことができました。

特集 2 : CO₂測定体験と見える化報告会を開催しました

CO₂測定体験と見える化報告会 産官学民連携の成果

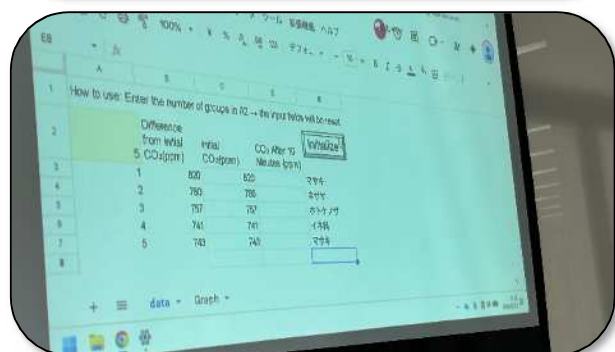
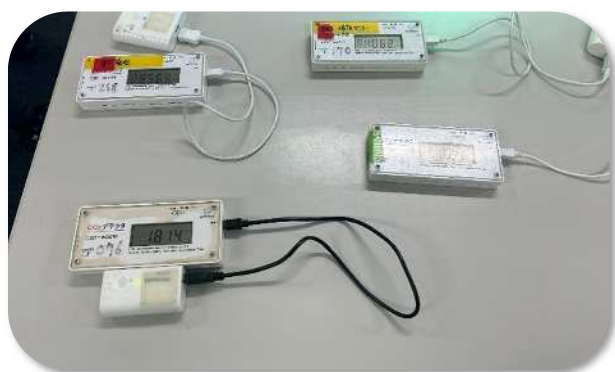
令和8年2月15日（日）、図書館交流プラザりぶらで「CO₂測定体験と見える化報告会」を開催しました。参加者は9名。少人数でしたが、その分、ゆっくりと話をしながら、じっくり学ぶことができました。

今回の報告会では、名古屋産業大学の岡村聖教授から、CO₂を長く測り続けることの大切さや、日本や海外での取り組みについて、わかりやすくお話しいただきました。



また、岡崎市内 3 カ所で行っている CO₂濃度の測定結果について、2 年分の速報データをもとに説明していただきました。数字で見ることで、岡崎の空気の様子が少しずつ見えてきます。

その後、りぶら周辺の屋外に出て、実際に CO₂を測定しました。CO₂は目に見えませんが、測定器を使うと数字で確認できます。人が多い場所や風のある場所など、環境によって数値が変わることが分かりました。参加者のみなさんからは「こんなに違うとは思わなかった」と驚きの声が上がりました。



室内では、植物を使った実験も行いました。透明なケースの中に植物を入れて CO₂を測ると、時間とともに数値が少しずつ下がっていきました。

これは、植物が光合成によって CO₂を吸収しているためです。目には見えない働きですが、数字で見ると確かに変化が分かります。



「植物ってすごいですね」と、あらためて自然の力を実感する声もありました。学校で習う内容を、自分の目で確かめることができる貴重な体験となりました。

まとめにかえて

参加者からは、「数字で見るととても分かりやすい」「子どもにも教えてあげたい」「自分の生活とも関係があることが分かった」といった感想が寄せられました。少人数だったため、質問や意見もたくさん出て、なごやかな雰囲気の中で交流が深まりました。

CO₂は目に見えませんが、測ることで存在を実感できます。そして、植物がそれを吸収していることも、数字で確かめることができます。地球温暖化は遠い国の話ではなく、私たちの身近な空気とつながっている問題です。

岡崎市地球温暖化防止隊は、これからも市民のみなさんと一緒に、わかりやすく学び、行動につながる取り組みを続けていきます。一人ひとりの気づきが、未来の岡崎を守る力になります。

お知らせ①：岡崎市地球温暖化防止隊、今後のイベント開催予定スケジュール

イベント名	日程	内容	実施部会
再発見！ 環境フォトコンテスト 2026	9月30日(水)まで募集中	岡崎市内の「緑」や「水辺」などの自然を題材とし、「将来に残したいところ」や今すぐ「改善したいところ」の写真作品を募集しています。優秀作品には、賞状とQ U Oカードを贈呈予定です。ぜひ奮ってご応募ください！（詳細は、右の岡崎市役所ウェブページをご覧ください）	自然委員会 
グリーンカーテンづくり	4月9日(木)	梅園にあるとはなす中央で、10時30分からグリーンカーテンの種まきイベントをします。種は中部電力パワーグリッド株式会社様からいただいたアサガオとニガウリです。賛助会員・正会員の方なら参加できますので、ご興味のある方は事務局へ事前にご連絡ください。	事務局 広報部会

* 申込方法など詳しい情報は、市政だよりもしくは岡崎市地球温暖化防止隊事務局までご連絡を♪

お知らせ②：岡崎市地球温暖化防止隊、各種会議開催予定日

役員会：代表・副代表・部会長・会計・監事・アドバイザー

日付	時間	開催場所
4月9日(木)	19時～21時	ZOOM オンライン開催

部会・委員会

部会名・委員会名	日付	時間	開催場所
交通委員会	4月6日(月)	19時半より開催	図書館交流プラザりぶら
広報部会	4月25日(土)	13時半より開催	りぶら活動コーナー
自然委員会	4月9日(木)	19時より開催	ZOOM オンライン開催

上記の各種会議では、それぞれの防止隊の関連イベントや運営に関する協議を行います。興味のある方・見学をご希望の方は、防止隊事務局へご連絡ください。各会の長にご紹介し、参加・見学ができるよう調整いたします。なお開催場所へじかに向かう際は、諸事情により、日付・時間・場所に変更がある場合もございますのでご承知おきください。

【隊員募集：岡崎市地球温暖化防止隊と一緒に活動しませんか？】

私たちは、岡崎市を中心に地球温暖化防止のための活動をしている市民活動団体です。2006年から岡崎市の市民・事業者・行政が連携して、地球温暖化対策に関する幅広い啓発活動に取り組み、今年で20周年を迎えます。

近年は異常気象に加え、海洋温暖化・酸性化、生態系の変化などの傾向も取りあげられることも増えてきました。この岡崎市においても、地球温暖化を防ぎつつ、今ある環境に適応していくための実践的・教育的な市民活動がますます必要となっています。

そこで子どもたちの未来のため、私たち自身のために、防止隊と一緒に活動してみませんか？ 隊員になれば、みなさんがしてみたい活動の実現を、一緒に考える仲間がいます。問題は地球レベルだからこそ、さまざまな他の活動とも連携して、新たな知恵やつながりをつくりやすくなります。

お近くにご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ岡崎市役所ゼロカーボンシティ推進課にある事務局へおつなぎください！



活動の一例



岡崎市地球温暖化防止隊事務局

【岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課内】

TEL : 0564-23-6786 FAX : 0564-47-8710

Eメール ondankataisaku@city.okazaki.lg.jp



2026年3月発行